

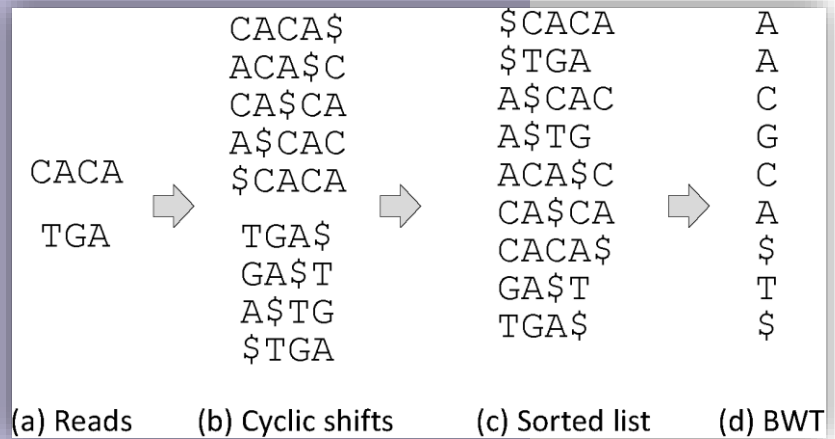
第32回

木村 宏一 氏

((株) 日立製作所)

Burrows-Wheeler変換と DNA配列解析

Burrows-Wheeler (BW) 変換は、一般的な文字列の圧縮や検索に利用されている技術である。近年、DNAシーケンシング技術が劇的に進展してスループットが大幅に向上し、シーケンサから得られる大量のリード配列の解析においても、その背後ではBW変換が利用されている。BW変換では、様々な局面で文字列の順序が保存されることが技術的なポイントとなっている。本講演では、近年のDNAシーケンシング技術の進展に伴うDNA配列解析技術の進展、癌ゲノム解析への応用などの紹介とともに、そのようなBW変換の面白さをお伝え出来れば良いと思う。

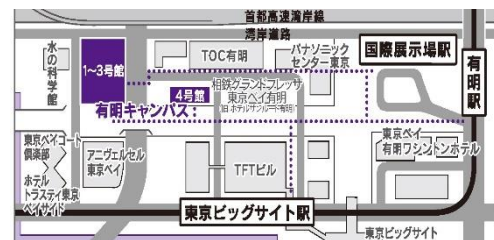


12月 5日 (木) 16:30-18:00

武蔵野大学有明キャンパス, 4号館 4階 403室

事前登録不要・参加無料：どなたでも自由にご参加いただけます。

りんかい線「国際展示場駅」徒歩7分



コーディネーター：西川 哲夫（武蔵野大学工学部数理工学科 教授）

問い合わせ先：武蔵野大学数理工学センター

https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical_engineering/

